

自由民主党 神戸市会議員団 長田区版

平井まち子の市会報告

まちのPRESS
VOL.29

【発行】
自民党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1
神戸市役所1号館28階



ご挨拶

今期は福祉環境委員会の委員長を任じられております。市民生活に直結する保健福祉局、環境局を所管する委員会で、すでにたくさんの市民の方からご意見や要望が届いており責任を感じております。また12年ぶりに市長が交替したことにより、神戸市政がどう変わりどれだけ前進できるのか注目される所です。私も前進の推進力となるよう努めてまいりますので引き続き応援よろしく申し上げます。

神戸市の新体制が始まりました。

10月の神戸市長選で初当選した久元喜造氏が20日、第16代の神戸市長に就任しました。同日全体議員総会が開かれ、施政方針と基本政策を表明しました。



施政方針

(概要)

1. 市民が元気で働けるにぎわいのある街

既存産業を活かした都市のブランド磨きで来街者を増やす。交通網の整備や人口減少社会をみすえたまちの再生。

2. 世界に誇れる夢のある街

神戸港、神戸空港インフラ、神戸医療産業都市、スパコン「京」の活用などのポテンシャルの開花。三宮駅再整備から広がる「神戸未来都市創造プロジェクト」。

3. 安心して子育て・教育ができる街

多様な保育手段による待機児童ゼロ。児童・生徒の学力向上やいじめ撲滅に向けた取り組みの強化など「教育子育て日本一のまち」をめざす。

4. 市民が地域とつながり福祉と医療をはじめ安心してらせる街

高齢者、障がい者、児童などすべての市民が支え合える福祉のまちづくりを展開。全国の防災モデルとなるような安全・安心なまちづくり。

5. 本物の市政改革をすすめ新しい地方自治がはじまる街

「お役所仕事」を追放して、大胆に市役所改革をすすめる。「特別自治市」など新しい大都市制度のあり方を追求。

市政方針は神戸市ホームページでご覧いただけます。 <http://www.city.kobe.lg.jp/information/mayor/houshin/index.html>

(5)の中には「**変化の激しい社会に対応し、市民のニーズに適切にこたえていくためには、市役所のあり方や仕事の仕方も不断に見直していかなければなりません。『お役所仕事』を追放して、大胆に市役所改革をすすめます。何よりも市民の声を敏感に受け止め、考え抜かれた政策を練り上げ、迅速に実施に移すことが大切です。そして、わかりやすく、強い情報発信を、神戸市政から行います。**」とあり、ひとつひとつの基本政策の遂行にあたり、何よりこの方針が大切と共感いたしました。常に実行されるよう、私は市民の代表の立場から共に汗を流していきたいと気持ちをあらたにしております。

防災福祉コミュニティについて

問 防災福祉コミュニティの活動レベルに差があると言われていたが、優れた活動事例を学ぶ場や、防コミ間での情報交換が必要だ。現在各区の消防署が中心に防コミの集まる場もあるが、開催形態はバラバラで、中には消防署からの一方的な連絡や顔合わせにとどまる場合もあると聞いている。参加者同士が意見交換して連携を促す内容が望ましいと思うが、見解を伺いたい。

答 先進的な活動事例を参考としてもらうため、ホームページでの紹介や生活あんぜん・あんしん情報誌「雪」への掲載をしている。また消防署では毎年防コミ代表者の会議を開き、活動状況の発表や、行政からの要援護者の避難支援の提案、意見交換や交流の場となっている。署状に応じて、全てのコミュニティが参加している所もあれば、ブロック単位の所もある。また個別の取り組みでは、灘消防署で「ファイアーアドベンチャー」という防コミによる小学生への防災教育を行う例もある。各区にあった形で地域間のつながりの場を設けるとともに、消防係員の地区担当制により地域活動を支援していきたい。

要望 津波避難計画の作成で苦勞した地域の方から、津波避難警戒区域同士で情報交換できる場があれば、と意見をいただいた。その時々課題に併せて情報交換できる場を設けていただくようお願いする。

市民への電話案内について

問 119番通報のうち、救急搬送が必要でない場合、例えば休日の医療機関案内(コメント)へのかけ直しをお願いするなどしている。コメントに限らず市民が活用できる医療機関案内や休日急病電話相談、小児救急電話相談などがあるが、それぞれ実施主体が違い電話番号も多岐に渡るため、適切に利用できる人が少ない。よりアクセスしやすいよう1つの番号で受け付けできないか。救急要請の適正化という意味から消防局と保健福祉局が連携して検討すべきだ。

答 確かに119番通報には火災、救助、救急以外にも様々な問い合わせがある。医療に関する電話サービスは多数あり、実施主体が神戸市、神戸市医師会、こども初期急病センター、兵庫県など異なり、受付時間も違うため、一つの電話番号で対応するのは課題が多い。

問 「救急車はタクシーではありません」というビラやポスターで緊急要請を抑制するだけでなく「119番以外にも相談出来る番号がありますよ」と電話サービスの番号も載せればいいのか。

答 消防局のポスターにそれを記載するかどうかは、研究をしたいと思う。保健福祉局の作成しているビラ等を利用して消防局でも広報していきたい。

知っておくと便利な電話案内
休日・夜間の医療機関案内 078-846-0099
小児救急医療電話相談 #8000
休日急病電話相談(長田区) 078-621-3300

詳しくは→ <http://www.city.kobe.lg.jp/sikai/> で市会情報、議事録、録画映像を配信しています。

神戸市会議員 自民党

平井まち子



□1976年神戸市長田区生まれ(37歳)
□池田小、西代中、長田高校、神戸大学(文学部史学科)卒業 □神戸電子専門学校を修了、市内の広告代理店に勤務、タウン誌の制作などに携る。 □2005年10月の神戸市会補欠選挙にて10,436票をいただき初当選。
□2007年市会議員選挙で5,413票をいただいても10票差で惜しくも次点。 □2011年市会議員選挙で5,525票をいただき再選。

役職

- 福祉環境委員会 委員長
- 外郭団体に関する特別委員会 理事
- 神戸市都市計画審議会 委員
- 神戸市保険医療審議会 委員

地域活動

- 長田神社氏子会 参与
- 神戸金型工業会 相談役
- 長田館商組合 顧問
- 池田自治会 顧問
- 兵庫県盲導犬協会 顧問
- 神戸あじさいライオンズクラブ 会員 など

ご相談・お問い合わせ先

■自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1
市役所1号館28階
電話 078-322-5846 Fax.078-322-6164

■長田区支部 平井まち子事務所
〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通6-1-11
電話&Fax. 078-643-0647
(月～金 9時～17時)
eメール machiko.h@earth.ocn.ne.jp

携帯でご覧になる方はこちらから!



平井まち子 検索

<http://www.55machiko.jp>

神戸市総合コールセンター

年中無休受付中(8:00~21:00)

☎078-333-3330

神戸市の総合的な窓口です。ぜひご利用下さい。